

事業の目的

- 環境保全型農業の推進
 - →畜産公害防止、牛糞・もみがらの利用
- ごみのリサイクルの推進
 - →生ごみの再利用によるごみ排出量の抑制
- ・ 森林保全の推進
 - →間伐材・落ち葉の利用による里山保全
- 農産物の地産地消体制の確立
 - →町独自の認証制度によるブランド化

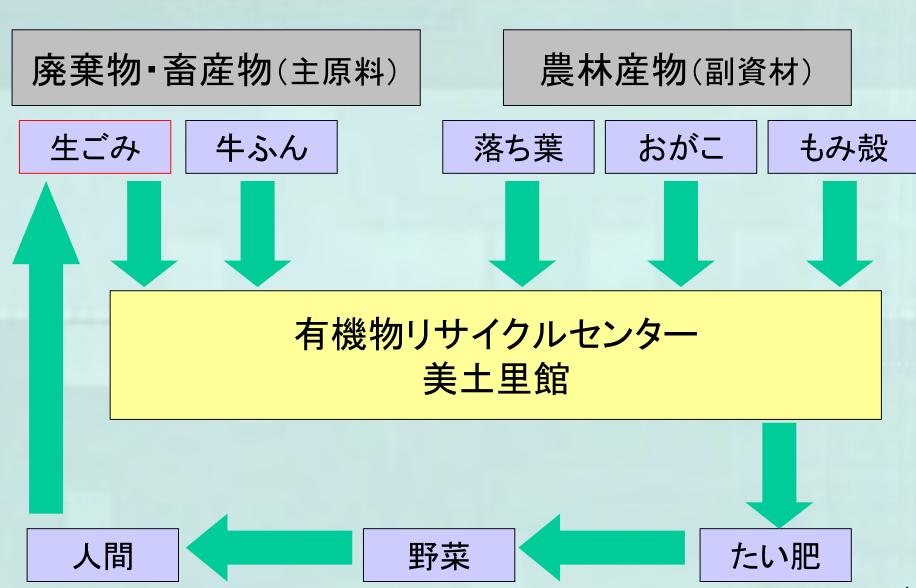


「美土里館」ができた経緯

- ・ 平成11年制定「家畜排せつ物の管理の適正 化及び利用の促進に関する法律」
 - →町内15酪農家からの要望
- JT栃木堆肥生産センターの事業撤退
 - →跡地利用の問題(建家などそのまま寄付)
- ・ 広域ごみ処理施設への移管
 - →負担金軽減のためのごみ減量化
- ・ 落ち葉収集体制の継承
- ・ 地域住民のコンセンサス

など

地域循環システム



美土里たい肥の原材料(1)

- ・ 牛ふん →現在9酪農家
- 生ごみ →茂木市街部約1,800世帯スーパーなどの事業者
- ・落ち葉 →団体1、個人40
- おがこ →森林組合、個人※剪定枝、竹も含む
- もみがら →個人、JAライスセンター

美土里たい肥の原材料(2)

1000000							
原料名	収集運搬	処理料び購入料					
牛ふん 3,372 t /年	スラリー バキューム車 バンクリ コンテナ車	処理料 スラリー 1 t 1,000円					
※スラリー 145t バンクリ3,227t	固形糞 たい肥車 工場が収集運搬する	バンクリ 1 t 800円					
生ごみ 608 t /年 ※家庭系118t 事業系490t	生ごみ専用袋で出す (生分解性プラスチック) 収集運搬は委託 事業系生ごみは持ち込み	袋購入代金が処理料(20%) 一般家庭生ごみ 1枚 15円 事業系生ごみ 1キロ 15円					
落ち葉 130 t /年	農家から購入。 12月から4月まで。	1袋20キロで 400円で購入 1袋の大きさ 0.25㎡					
おがこ間伐材から製造	80haの山林がきれいになる。 購入する場合 森林組合や個人が搬入	1袋の大きさ 0.25㎡ 購入料 事業者 6,500円/t、個人4,000円/t					
している。 232 t /年	処分する場合 利用者が搬入	処分料 剪定枝 1 t 10,000円 竹 無料(H29.4~)					
もみがら 175 t /年	ライスセンターから搬入 農家から搬入 もみがら専用収集車	無料					

牛ふんの収集運搬

参考例 ○月ふん尿収集計画表

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14
	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日
A牧場					•			•		•		•		
	0		0		0			0		0		0		
B牧場														
C牧場												A		
D牧場											•			-
E牧場														
F牧場														
÷														

- コンテナ車 3トン バンクリーナー糞
- 空コンテナ 3トン バンクリーナーの落とし口に置き満杯になったら引き取る。
- たい肥運搬車 21ツ 固液分離ふん たい肥舎から搬入
- ▲ バキューム車 2トン スラリーふん尿を搬入

生ごみ専用袋







生ごみの収集運搬





<収集状況>

<搬入状況>

※事業系生ごみは、事業者が直接搬入

落ち葉



落ち葉収集



きれいになった里山



落ち葉収集の効果

【町民のメリット】

- ・農閑期の農家の雇用の創出
 - →1袋400円で買取、町で回収
- 里山景観の保全(約80ha分)
 - →下草刈りも合わせて実施
- 高齢者の健康維持

【町(美土里館)のメリット】

- ・ 堆肥の発酵菌は全て地元産の落ち葉から
- 落ち葉ならではの軟らかい仕上がり

搬入される木材



おがこ製造機



町民から搬入された竹



おがこの効果

【町民のメリット】

- 伐捨て間伐材の買取による里山保全
 - →山林の土砂災害抑制にも寄与
- 屋敷周りの樹木・竹伐採の処理
 - →通常処理料がかかるが、買取または無料 にすることで整備が促進

【町(美土里館)のメリット】

- ・ 堆肥の水分調整材として利用
- ・ 竹の乳酸菌による発酵促進、臭気抑制

もみがら



もみがら収集



もみがらの効果

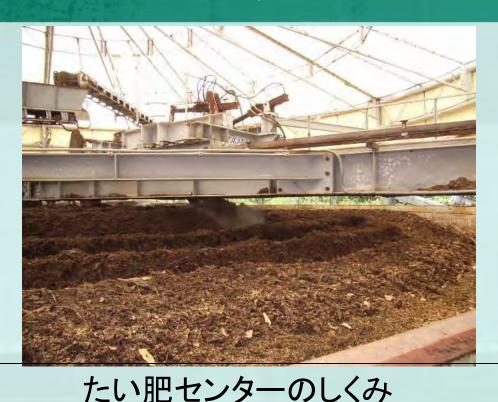
【町民のメリット】

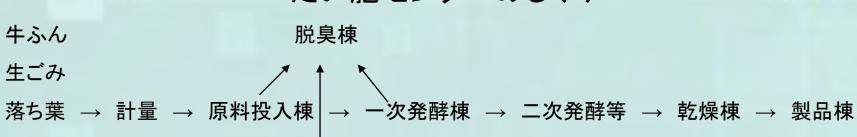
- ・ 処理の労力の軽減
 - →野焼きによる通報の心配もなし
- 処理費用の軽減(JA)
 - →美土里館を含め周辺の酪農家が定期的 にもらいに行っている

【町(美土里館)のメリット】

- ・ 空気を取り込む資材として利用
- 専用車を導入し、効率よく収集

良質なたい肥製造プラント





おがこ

牛ふん

牛ごみ

↑牛ふん

25日 65日 15日

もみ殻

液肥化装置棟 発酵 90日、乾燥15日、合計105日

一次発酵棟(1)



一次発酵棟(2)



二次発酵棟(1)

